



上石小だより

～ やさしさ かしこさ たくましさ ～

第 8 号

令和 3 年 11 月 30 日
練馬区立上石神井小学校
校長 片山 順也

学校行事を通じた成長

校長 片山 順也

緊急事態宣言が解かれた 10 月から、本校の学校生活も少しずつ従来の状況に戻りつつあります。中でも大きな学校行事を実施できるようになり、学校行事を通して子供たちのたくさんの成長を見ることができたのは、大変有意義なことであったと実感しています。

10 月中旬からは、遠足などの校外学習ができるようになりました。1 年生から 4 年生までの児童が、善福寺公園、石神井公園、東伏見公園にそれぞれ遠足に行くことができました。

遠足は全て徒歩の行程でしたが、道路を歩く際は、交通ルールやマナーを守ってどの学年もしっかりと歩ききることができました。公園では、年少の子たちに遊具を優先的に使わせてあげるなどの思いやりのある行動が見られ、うれしく思いました。

11 月に入ってから、6 年生が下田移動教室に行くことができました。お世話になる方やハイキングで出会った方に気持ちよく挨拶している様子や、仲間を思いやり協力して活動する様子を見て、最高学年としての自覚をもって日頃から積み重ねていることが発揮できていると感じました。

また、年度当初は 10 月に予定していた「運動会」を、11 月に「体育学習発表会」として実施することができたことも、子供たちの成長にとって意義があったと思っています。

保護者の皆様に見ていただくというモチベーションのもと、子供たちが練習を重ね、当日、学年で心一つにして思い切り表現でき、大きな達成感につながったであろうことは、何より発表後の子供たちの表情が物語っていました。

コロナ禍以前には、当たり前のように実施してきた学校行事ですが、これらの教育活動は子供たちの成長に、いかに重要であったかということを改めて実感しているところです。今後も感染状況を踏まえながら、子供たちの成長のために、よりよい学校行事のあり方を考えながら教育活動を進めていきたいと考えています。

あと 1 か月で令和 3 年も終わろうとしています。今年も保護者の皆様には、今般の状況による様々な変更等にもかかわらず、本校の教育活動にご理解、ご協力賜りまして心より感謝申し上げます。新しい年が、子供たちにとってさらなる飛躍の年になるよう祈るとともに、保護者の皆様には、引き続きご理解、ご協力の程、どうかよろしくお願い申し上げます。

12 月行事予定

- | | |
|--|------------------------------------|
| 1 (水) クリーン運動 (2.5 年)
ふるさと文化館見学 (3 年) | 9 (木) 連合音楽鑑賞教室 (5 年) 保護者会 (1.2 年) |
| 2 (木) 5 時間授業 クリーン運動 (1.6 年)
たてわり班 (青) | 10 (金) 上中見学会 (6 年) 短縄旬間終 |
| 5 (金) 5 時間授業 クリーン運動 (3.4 年)
たてわり班 (黄) | 11 (土) 学校公開 道徳授業地区公開講座 |
| 6 (月) 委員会 短縄旬間始 | 14 (火) 社会科見学 (3 年) 短縄チャレンジ (1.2 年) |
| 7 (火) 保護者会 (3.4 年) たてわり班 (赤) | 15 (水) 避難訓練 リトルティーチャー (5 校時) |
| 8 (水) 薬物乱用防止教室 (6 年)
保護者会 (5.6 年) | 16 (木) 短縄チャレンジ (3.4 年) |
| | 17 (金) 短縄チャレンジ (5.6 年) 能楽教室 (6 年) |
| | 20 (月) クラブ |
| | 24 (金) 2 学期終業式 給食終 |



※感染症の流行状況によっては、予定が急遽変更になる場合があります。ご承知おきください。

6年 下田移動教室 11月4日～5日

昨年度、5年生のときは中止になり、今年度も当初7月に2泊3日で実施の予定が、縮小・延期となつての移動教室でした。ですから、子供たちも私たち学級担任も、まさに「待ちに待った2日間」でした。実行委員や室長会が中心となり、移動教室のめあてを「キラキラ輝く一生もののおみやげを持ち帰ろう～成長・友情・楽しさ～」と決めました。子供たちはそれを意識し、わくわくする気持ちを味わいながら、準備を進めていました。

1日目は、城ヶ崎ピクニカルコースのハイキングでした。太陽できらきりと輝く海を見て歓声を上げる子供たちの姿に胸が熱くなりました。午後は海中水族館の見学でした。行動班で声をかけ合つて、ショーを見たりおみやげを買ったりする子供たちはとても楽しそうでした。夜は水族館職員の方が宿舎まで出張講義に来てくださり、下田の海や磯遊びでみられる生き物についてお話してくださいました。2日目の朝は下田漁港の見学でした。水揚げされた真っ赤なキンメダイを見ることができました。その後は、磯遊びへ出かけました。前日のお話を受けて、水の冷たさも忘れてカニやヤドカリ、ナマコなどを手にする子供たちのうれしそうな表情が印象的でした。帰りには、途中の大室山のふもとでお弁当を食べましたが、真っ青な空と緑の美しさに、子供たちも心を動かされたようでした。

自然の偉大さ、友達との関わり、自主・自律の気持ちなど、下田での経験からたくさんの「おみやげ」を得て帰ってくることができました。宿舎の方や保護者の方々など、たくさんの方の支えがあつての2日間だったことも感じ取れたようです。残りの小学校生活につなげ、生かせるよう指導していきます。

あいさつ運動

10月21日(木)～26日(火)上石神井中学校と連携をし、「あいさつ運動」を行いました。4～6年生の代表委員と上石神井中学校の生徒会役員の生徒が上石神井小学校の東門と西門、上石神井中学校の南門と正門に立ち、今年度は「日進月歩～心を通じ合わせた挨拶で、新しいものを取り入れ進んでいこう～」をめあてに取り組みました。今年度は、代表委員会の児童が、ペットボトルキャップの回収箱を作成し、中学生と一緒にキャップの回収を呼びかけました。小学生・中学生と一緒に挨拶運動に取り組むことで、普段は関わりが少ない中学生とも交流することができました。お互いに挨拶を交わす中で、挨拶について意識を高める機会となりました。これからも挨拶を続け、上石神井小学校・中学校ともに、気持ちのよい挨拶のあふれる学校にしていきたいです。

給食室から

気温が下がり、空気が乾燥する冬は、インフルエンザやノロウイルスによる感染症が流行します。予防には、こまめな手洗い、食品の十分な加熱、そして食事と休養を十分にとり、免疫力を高めることが大切です。年末年始はイベントが多く、つい夜ふかししてしまいがちですが、規則正しい生活を心がけましょう。

今年も残りわずかとなりました。今後も、子どもたちのたくさんの笑顔が見られるように、安心・安全でおいしい給食作りに取り組んでいきます。ご家庭でも給食の話題を取り上げてくださるようお願いいたします。



12月の生活目標 身のまわりの整理・整頓をしよう

今月は、自分の身のまわりの整理・整頓を重点に過ごしていきます。自分の机の中やロッカーの中をいつもよりも意識して整理するように、また、冬休み前には持ち物を計画的に持ち帰るように声をかけていきます。今年度も、感染症対策で、主に自分の教室の清掃が中心となりますが、感謝の気持ちを込めて丁寧に掃除していきます。

このようにして、気持ちよく一年の締めくくりができるように取り組んでまいります。ご家庭でも、すすんでお手伝いや仕事ができるよう相談したり、分担したりして、家族の一員としての責任が果たせる機会をつくってくださいますようお願いいたします。